

若竹



(通算第 113 号)
第 068 号

2020 (令和2) 年 4 月 7 日 : 発行
〒725-0023 竹原市田ノ浦三丁目 2-6
社会福祉法人若竹会「若竹編集室」
TEL0846-22-4440・3090

春になり、桜も咲き、少しずつ暖かくなりました。若竹のみんなも切磋琢磨して頑張っています。

今年は全世界に流行っている「新型コロナウイルス」で色んな所から暗いニュースが飛び込んできます。有名人の感染や死亡などの暗いニュースの中、私たち若竹全員は、手洗い、うがいなど個人的に気を付けることをしてから作業を行っていますし、個人個人が危機感を持って過ごしています。若者の新型コロナウイルスに対する意識が薄いとされていますが、私たちも志村さんの死をきっかけに自分の身近に新型コロナウイルスを感じるようになりました。

皆さまもそれぞれ、危機感を持って、対岸の火事だとは思わず、ご自身の健康に気を付けて下さい。

H&T

「新型コロナウイルス感染症」に関して、若竹の皆さんに聞いてみました。

気をつけていることは何ですか？

- 手洗い、うがい
- 外出のときはマスクをつける
- 手洗い、うがい、ごはんをしっかり食べる
- 手洗い、うがい、不要不急の外出をしない
- 外出自粛
- マスクをする
- 手洗い、うがい
- 手洗い、うがい
- ごはんをしっかり食べる
- 手洗い、うがい、こまめな消毒
- 手洗い、うがい、バランスの良い食事と睡眠
- 手洗い、うがい、マスクの着用
- 手洗い、うがい、マスクをちゃんとする
- マスク着用、沢山の人の前でのお喋りを控える
- 手洗い、うがい、睡眠、食事
- 外出しない
- マスク、手洗い、うがい
- 手洗い、うがい、マスク着用
- マスク、手洗い、うがい
- 手洗い、うがいを忘れない、不要不急の外出自粛
- 手洗い、うがい、三密を控える、外出外食自粛
- 手洗い、うがい

ストレス発散の方法は？

- ☆DVDを見る
- ☆料理をする
- ☆一人カラオケ
- ☆テレビ (録画も)、漫画、走る
- ☆テレビの録画を見る
- ☆ストレスは溜まっていない
- ☆魚釣り
- ☆ドライブ
- ☆仕事をする
- ☆ゲーム、読書 (小説、漫画)
- ☆適度な運動
- ☆別に無い
- ☆読書とテレビ
- ☆散歩
- ☆気にはなるが、別にない
- ☆家での飲酒 (チョッピリ?)
- ☆外出自粛だから出来ていない
- ☆散歩
- ☆パチンコ
- ☆職員と相談
- ☆YouTube、畑、掃除
- ☆特になし



若竹会後援会入会のご案内

社会福祉法人若竹会の事業を応援してくださる方に後援会ご入会をお願いしております。

利用者の工賃向上を目標にして事業を展開していくためにも、皆さまのご協力を必要としています。ご支援下さいませようよろしくお願いいたします。

☆年会費一口 1000円☆

後援会にご入会いただきました方に、「若竹」を送付させていただきます。

新年度を迎えて

社会福祉法人若竹会は15周年を迎えました。希望に満ちた春を待っていましたが、新型コロナウイルスが蔓延している暗いニュースに通所の皆さんの気分も沈みがちですので、職員は明るい声掛けを心がけています。毎朝の検温やマスク着用、手洗いなど出来る限りの予防をしています。職員に出来る事は、基礎体力の維持としてバランスの取れた給食の提供が一番と思い、日々美味しく召し上がって貰えるように奮闘しているところです。

若竹会では、新しい評議員として忠海町の黒田望様をお迎えしました。長く福祉施設にお勤めされた経験をお持ちですので、若竹にとって力強い評議員となって下さる事と期待しております。今まで通り、皆さまのお力をお借りして今年度も引き続き明るく運営していきたいと思っております。 理事長 脇田 恵子

「クッキーハウスわかたけ」からのお知らせです

クッキーハウスわかたけの新商品をご紹介します。



チョコとクルミのチュイール
煎餅状のアーモンドスライスにクルミとチョコチップを散らしてチョコレート味に仕上げました
6枚入り 220円+税



キャラメルシフォンケーキ
プレーンシフォン生地には香ばしいキャラメルを混ぜ込むと、個性的なマーブル模様となります。
20cmホール 1500円+税
カット 135円+税

売店でお待ちしておりますので、是非お買い求め下さい。

チョコとクルミはバレンタインの注文販売で、キャラメルシフォンはホワイトデーの注文販売で初お目見えをして好評でしたので、どちらもレギュラー入りをしました。

若竹会事務局たより No.57

コロナウィルス感染症の猛威が続いています。若竹では、手洗い、うがい、マスクの着用を義務付けていますし、朝は検温から始まりますが、お陰様で今のところみんな元気に過ごしています。竹原の桜は満開を迎えているようです。

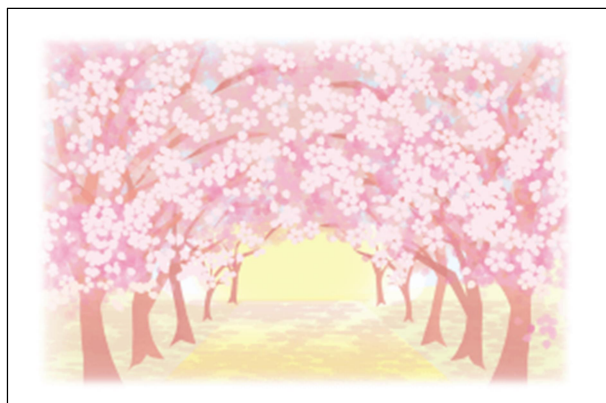
4月に入ってから、洗えるマスク47枚を郵送で拝受しました。一人1枚ずつ、職員と利用者への割り当てでしたが、洗い替えを含めて一人に2枚は必要と考え、利用者の皆さんが希望されたら一人に2枚差し上げようと職員ミーティングで話し合いました。4月2日、朝のミーティングの中で、布マスクの手洗いの必要性和、洗濯手順を説明したところ、利用者の皆さんは、「ちゃんと洗えるので布マスクが欲しい」と希望されたので、一人に2枚の配布をしました。翌朝、着用の様子を見たところ、マスクがとても小さいのです。「小さすぎて難しい」との訴えもありましたが、「我慢して着用して下さい」としか言えませんでした。たとえ小さくても、マスク着用の日々は続いています。

3月11日、若竹は会計実施検査を受ける予定となっていましたので、検査に備え2月から準備をすすめていましたが、コロナウィルスの関係で(?)中止となり、すっかり気が抜けてしまいました。3月25日の理事会、その後の評議員会も開催することができず、書面郵送とさせて戴きました。その他にも、各種会議や会合、イベントの中止が続き、カレンダーは×印で一杯となっていましたし、みんなで楽しみにしていた毎年3月行事として恒例のいちご狩りも幻と消えました。

そんな残念な日々の中、利用者さんの内、お二人に新聞の原稿書きを依頼しました。「コロナウィルス騒動が終わったら何をしたいか? なんてどう?」と提案をしたところ、とても真剣にコロナウィルスに向き合っている原稿が返って来て、驚くやら嬉しいやら…です。というのも、わざわざマスクを外してくしゃみ、咳をする人や、あごマスクをする人たちが目に付いて、生活介護の看護師さんと「雰囲気

が緩んできたらミーティングでお話をしていけないですね」と話し合っていたところだったのです。利用者の皆さんは、一人一人のアンケートでもしっかり予防を考えていて下さって嬉しい限りです。

「自分の身は自分で守り、大切な人も守る」を合言葉にしてしっかりこの難局をみんなで乗り切っていこうと思います。その対策の一つが下記の開所記念メニューです。皆さんのリクエストから所長の脇田が渾身の献立を作成しました。みんな元気が出たかな?



寄付・寄贈 ありがとうございます♡

金一封 匿名希望さま2名 大石睦子さま 脇田恵子
堀内信輔さま 小島尚美
物 品 生信正則さま 唐口克己さま 匿名希望さま4名
森田由美子さま 富田 稔さま 浜田みはるさま
岩下和雄さま 小島和幸さま 大畠美恵子さま
中川和則さま



4月の行事

4月1日 15周年開所記念昼食

ローストビーフ5種の野菜添え、ブロッコリーとゆで卵の二層サラダ、豚骨ラーメン、コーンライス、甘夏の寒天寄せ

未定 通所者ミーティング

5月の行事予定

未定 通所者ミーティング



「若竹会の一人歩き」

後援会 会長 日谷 博光

「若竹会」が社会福祉法人として正式の「法人格を持って発足」してから 15 年目になります。当初、中島武嗣先生が理事長に就かれて発会し安田克樹理事など外部の方々の支援が絶大で大いに事業も拡大しました。昨年、新理事長に職員の「脇田 恵子氏」が就任され若竹会は内部の理事長を頂き「自分の力」で歩き始めました。他の理事の方も若返り、ますます新鮮なセンスで運営されるでしょう。

我々「後援会」のお世話役も早く若返り、ニューセンスで後援会活動を始めねばなりません。どなたか適任者はいらっしゃいませんか？

若竹会役員一同

理事長 脇田 恵子
理事 井口 哲彦
理事 山内 英明
理事 吉田 豊
理事 大石 睦子
理事 竹田 博
監事 升元 恵三郎
監事 中尾 泰美

若竹会評議員一同

評議員 亀尾 善熙
評議員 中本 普己
評議員 白石 台造
評議員 吉本 郁子
評議員 増田 正人
評議員 久保田 寛子
評議員 黒田 望

若竹会後援会役員一同

会長 日谷 博光
副会長 竹鶴 紘子
副会長 児玉 忠則
理事 中尾 泰美
理事 山本 晋児
理事 宮本 幹三
理事 竹前 勇二

若竹会後援会事務局たより No.68

新型コロナウイルス感染騒動の中、後援会の皆さまにはお変わりなくお過ごしのことと拝察申し上げます。お陰様でわたしたちも朝の手洗い、うがい、検温をしながらですが、元気に過ごしております。

若竹会後援会は、令和2年1月31日、一年間の活動を終りました。会計決算を行いまして、升元恵三郎、中尾泰美両監事による監査を2月19日に終えました。右記に決算報告書の写しを掲載させて戴き、会員の皆さまにご報告申し上げます。詳細につきましては、事務局に於きまして閲覧可能となっておりますのでどうぞお申し出下さい。

若竹開所以来、後援会の役員、会員の皆さまには数々のご支援を頂戴して参りました。若竹一同心から感謝を申し上げます。引き続き今後も若竹の活動を見守って頂ければ嬉しく思います。

新年度を迎えまして、ご入金下さいました方々のお名前を掲載致しまして、お礼を申し上げます。(順不同、敬称略)
☆升元恵三郎 (株)三好組 安田克樹 金森博泰 脇田敏則
脇田恵子 小島和幸 小島尚美 脇田沙誉子 江島千枝
江島和仁☆ 以上です

2019年度後援会会費収支決算報告書

自2019年 2月 1日
至2020年 1月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	1,562,968	振込手数料	14,957
2019年度後援会会費	552,000	税金	1
普通預金利息	14		
計	2,114,982	計	14,958

(総収入) 2,114,982 - (総支出) 14,958 = (現在残高) 2,100,024

平成31年1月31日残高内訳	
現金	0
郵便貯金	1,711,163
郵便振替口座	388,861
計	2,100,024

若竹会後援会の収支決算書の内容を審査したところ、適正に処理されていることを認めます

2020年 2月19日

升元 恵三郎

中尾 泰美